

米

米（全袋検査を含む）の検査結果の推移

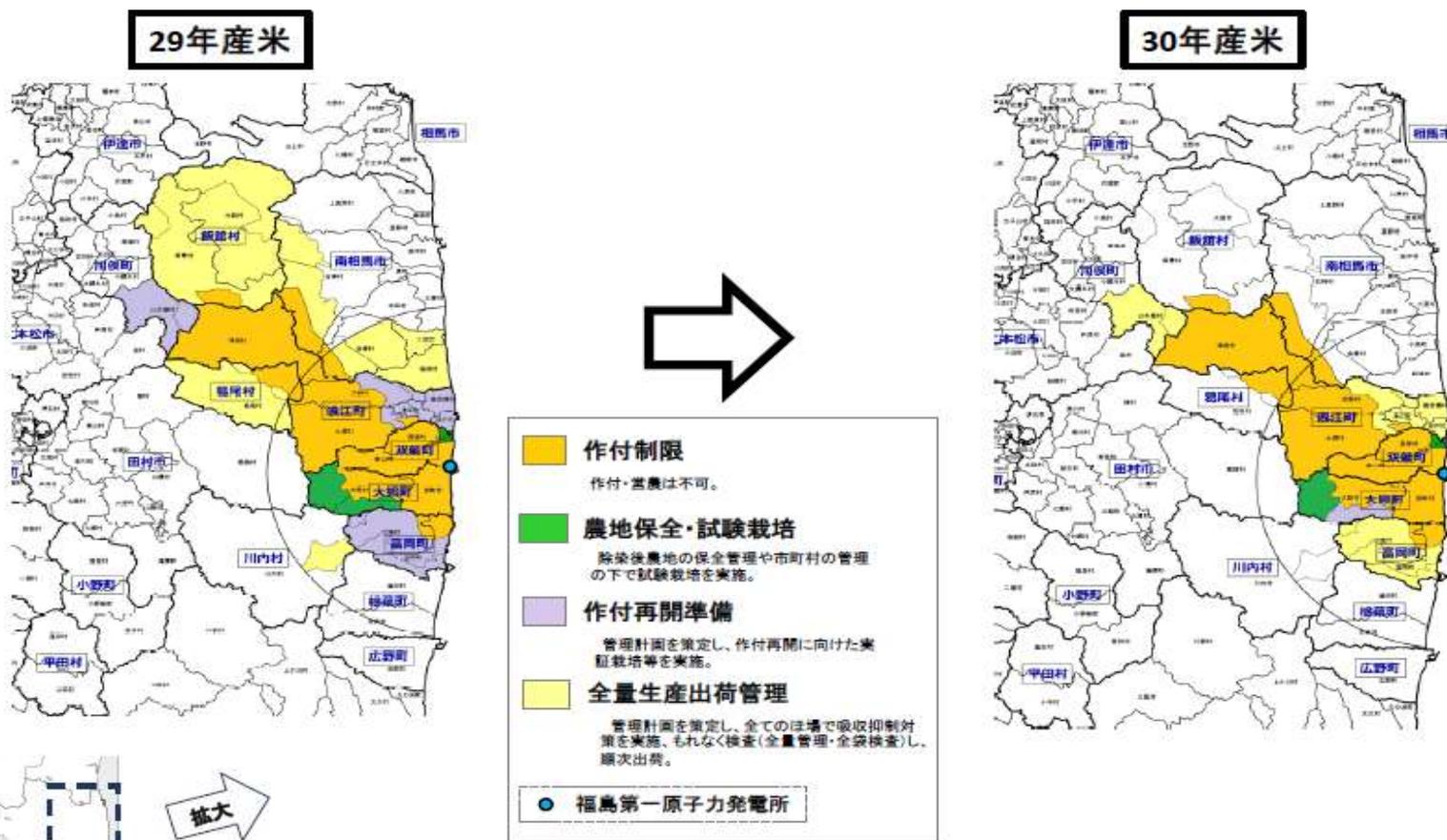


※集計対象：食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」において、検査対象自治体となっている17都県

農産物に含まれる放射性セシウム濃度の検査結果（農林水産省）、食品中の放射性物質の検査結果について（厚生労働省）より作成

米

平成30年産米の作付制限等の対象区域



区域	30年産米	29年産米
作付制限	2,100ha	2,100ha
農地保全・試験栽培	100ha	300ha
作付再開準備	200ha	1,700ha
全量生産出荷管理	1,700ha	3,200ha
計	4,100ha	7,300ha

農林水産省「29年産米の作付制限等の対象地域」、「30年産米の作付制限等の対象地域」より作成

米

福島県における米の全袋検査

福島県では、検査ガイドラインに基づく検査とは別に、24年産米から県内全域で全袋検査を実施

生産者バーコード



※玄米袋

全ての米袋に
生産者バーコードを
貼り、検査場に
持ち込む



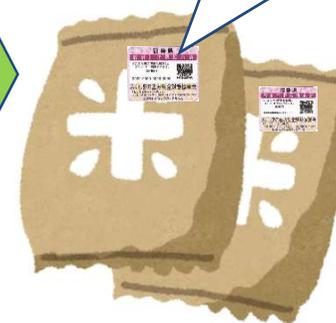
※写真はイメージです。

ベルトコンベア式検査器で
バーコードを読み取り、
放射性物質を検査



放射性物質が基準
値以下のみ合格

検査済みラベル（玄米用）



合格した玄米に検査済
ラベルを貼る

QRコードで検査結果を確認可能
「ふくしまの恵み安全対策協議会
(<https://fukumegu.org/ok/kome>)」

※福島県のホームページに基づき作成。

農林水産省「農林水産現場における対応」より作成

農林水産省